

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	会社の理念は在宅サービスに近い理念となっている。	グループホームとしての理念を検討、修正する。	本部と共同で、理念を再検討し、修正を行い、全社員に共有を図る。	6ヶ月
2	5	市との連携が希薄。	事業所の実情や取り組みなどを伝え、協力関係を築く。	運営推進会議等を活用しながら、市に要望等を伝えていく。	12ヶ月
3	19	アンケート結果にて、「わからない」と回答したことを踏まえると、家族への報告が足りていないのではと思われる。	本人を家族とともに支え合いが出来るように、家族への報告を具体的に定期的に行っていく。	月に1回程度、連絡を行い、イベントを開催し、ホームに来訪して下さる回数を増やす。	12ヶ月
4	35	災害対策として、地域住民やご家族との協力体制が出来ていない。	災害時等には地域、家族等と協力できる体制を作っていく。	地域の住民も参加できるイベントの開催。BCPの共有。意見等の収集。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。